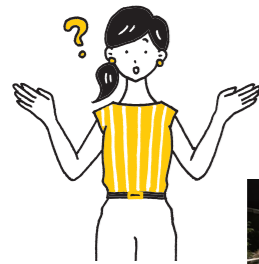
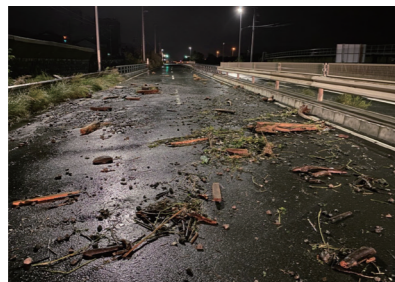


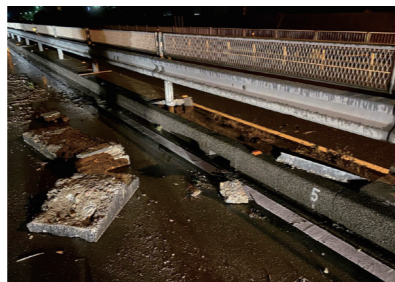
Q. 台風が通り過ぎても通行止めが続いているけれど、何をしているの？



A. 高波によって道路上に散乱した流木やガレキを掃除したり、破壊されたガードレールを復旧したりしているよ。



散乱した流木やガレキ



基礎が破壊されたガードレール



Q. 何か対策を進めているの？

今後が心配です！



A. 静岡国道事務所内の道路情報センターで、道路状況を24時間、監視しているのじゃ。また減災対策として、越波に伴い飛来する石や漂流物等の散乱を軽減させ、早期復旧を可能とする越波飛散防止柵の設置を進めているのじゃよ。



越波に伴い飛来した石



越波飛散防止柵



職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の管理第一課で越波対策を担当している鈴木健文(たけふみ)です。近年の災害激化への対応として越波飛散防止柵の整備など防災・減災対策を進めておりますが、台風等の異常気象時に外出することが危険であることに変わりはありません。みなさま一人ひとりが気象・交通情報や災害の発生情報に関心を持っていただき、自ら身を守る意識を高めていくことが防災の重要なポイントだと考えております。当事務所がSNS等を通じて発信する情報や、各自治体の提供する情報を活用し、今一度、災害に対する備えを見直していただければと思います。



問い合わせ先 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の
防災情報・道路情報をTwitterで発信中!



Curious Slowcal

Q. 台風で薩埵峠あたりの国道1号がよく通行止めになるけど、どうして？

国道1号の薩埵峠付近は駿河湾に面した海岸沿いの道路だから、台風の影響を受けているのかな？
「国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所」に聞いてみました。

教えてください！



キュリアス・すーちゃん



ココロ博士

A. 近年、台風が大型化して、高波や強風により通行することが危険になることが増えているのじゃ。

興津や西倉沢周辺は台風が近づくと高波が発生し、波が道路まで達する「越波(えっぱ)」が頻繁に発生するんじゃ。越波が確認された場合や、今後の台風の進路、満潮時間などを総合的に判断して、交通に危険が及ぶと想定される場合に通行止めを実施しているよ。また、ここ数年強風により、新富士川橋などで大型車の転倒が発生している。同じく交通に危険が及ぶと想定される場合は通行止めとなっているんじゃよ。



通行止めだと
なんだか不便だー！



令和元年10月の台風19号上陸時には、新富士川橋～清見寺IC間を、越波により損傷した防護柵の応急復旧や清掃の時間を含め上り27時間・下り35時間に及ぶ通行止めを実施しました。

国土交通省 静岡国道事務所 @mlit_shizukoku
国道1号は台風19号により薩埵峠の区間が通行止めです。満潮である12日17時頃の興津中町は越波が上り線まで到達し路面にゴミが散乱しました。通行止め解除には道路の安全の確保・確認のため、清掃やパトロールの時間を要します。ご理解をお願いします。

#国道1号、#国道1号越波、#台風19号越波



Q. 用事があって通りたいけど、どうすればいいの…？

A. 台風の時に外に出るのはとても危険。事前に気象情報や交通情報などを入手し、早めに用事を済ませておこう。道路に関する情報はホームページやツイッター等で発信しているので確認しよう!

台風の際はなるべく外出せずに、安全なところにいよう!



越波の状況を動画でご覧いただけます。
@mlit_shizukoku
公式Twitter はじめました